

学校名 戸田市立戸田中学校

所在地 戸田市本町5-8-46

電話 048-442-2627

## 1 本校の概要

本校は、昭和22年、戸田では最初の中学校として創立され、64年の伝統を誇る学校である。「凡事徹底」の教育目標を掲げ、「瞳輝き、額に汗する戸田中学生」の実現を目指している。近くに全国唯一の静水ボートコースがあり、ボート部の練習など、特性を生かした活動が行われている。また、ボランティア活動にも力を入れ、地域と一体になった様々な教育活動を実践している。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

読書活動の充実、家庭や地域との連携

### (2) 実践の概要

全校一斉の朝読書タイム（8分間）で1日がスタートする。また、司書教諭、図書委員会担当、本好きサポーターが連携をとりながら、昼休みは毎日図書室を開放し、生徒に図書室の利用を呼びかけている。また、学校図書館年間指導計画をもとに、以下のような活動に取り組んでいる。

#### ① 本好きサポーターによる図書だより

月に一度、季節に合わせたテーマを取り上げることや、世界中で話題になっている出来事、今人気の本、本好きサポーターお薦めの本など、多角的な視野から図書の紹介をしている。

また、図書室前に話題の図書を紹介するコーナーを設置し、POPなどを利用して、読書意欲をかき立てる工夫を行っている。

掲示板には、生徒がつくった「本の紹介コーナー」も常設されている。

さらに、得意の絵や文章を生かした絵表紙が掲示されており、本への興味をより身近に感じることができる。

#### ② 朝の一斉読書の取り組み

毎日8分間を朝読書として位置付け、教師も率先して朝読書に取り組むようにしている。週に2日は図書委員が点検活動を実施し、読書週間の定着を目指している。

#### ③ 予約システムの活用

特に人気のある本など、借りたい本が貸し出されているときには「予約」を受け付け、返却され次第、図書委員を通じて貸し出し可能が伝えられる仕組みになっている。生徒が本を借りる意欲を高め、図書室の利用を促進する取組である。

#### ④ 家庭の連携、地域との連携

「お話レストラン」

語り部役は、小学校で読み聞かせのボランティアを経験している方を中心に、地域で本校を応援してくださる方、生徒の保護者、あるいはOBの方などで構成されている。昨年度までは、1時間だったが、今年度は各学年とも年2回実施した。



## 3 成果と今後の課題

- ・現在は人員等の関係で昼休みに限定している開館時間の拡大。
- ・市立図書館との連携。
- ・今年、試験的に購入した雑誌の定期的な購入方法。